

推薦順位 **1** 位

令和 **6** 年度

優秀勤労者推薦書 (理事長努力賞)

都道府県番号 **0**

支部名 **自動入力**

1 勤労者情報

①氏名	(ふりがな) きこう はなこ 機構 花子	②生年月日・年齢	(西暦) 〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	(推薦年の6月1日現在) 〇〇 歳	
③勤務先事業所名	(ふりがな) かぶしきがいしゃまるまるまるまる 株式会社〇〇〇〇	厚生労働省編職業分類 (令和4年改定) の小分類番号を記載する。 大分類 12 製造・修理・塗装・製図等の職業 中分類 078 製品検査工 (金属製品・食料品等を除く) 小分類番号 078-06 ゴム・プラスチック製品検査工			④所属部課名 〇〇部〇〇課
⑤事業所所在地	(ふりがな) まるまるけんまるまるしまるまるちょう 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇〇-〇〇 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 Tel 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	⑥厚生労働省編職業分類			
		小分類番号 0 7 8 - 0 6			
		職種 ゴム・プラスチック製品検査工			
⑦表彰歴	なし (表彰歴がない場合は「なし」と記載。)	⑧勤続年数 (推薦年の6月1日現在) 10 年 2 月			

※該当する障害名の欄に○を入力。障害程度の欄は、等級又は○を入力。

障害名	障害程度	障害名	障害程度	障害名	障害程度	
身体障害		知的障害	○	精神障害		
視覚障害	第 種 級					(1)療育手帳による程度の区分
聴覚障害						A B ○
音声・言語						(2)重度知的障害者判定による重度判定
肢体不自由						判定される 判定されない ○
内部障害						

【知的障害の障害程度について】
 (1)療育手帳による程度の区分 療育手帳等で次の記載が確認される場合は「A」に○を入力。(④、A、A1、A2、A3、1度、2度、A重、A中、A2a、A2b、A最重度、A重度) それ以外は「B」に○を入力。
 (2)重度知的障害者判定による重度判定 療育手帳による程度の区分「B」のうち、地域障害者職業センターが行う重度知的障害者判定を受け、判定書が交付された者について、あてはまる判定結果(「判定される」、「判定されない」)に○を入力。

2 推薦理由

(障害による職業上の困難を克服している)

- ・特別支援学校在学中の職場実習をきっかけに採用され、現在に至っている。
- ・主に、出来上がった商品の検品及び梱包作業を担当している。日勤と夜勤の交代勤務のため、生活が不規則になるが、食事や睡眠に気を遣うことで、体調を崩すことなく安定した勤務ができていう。
- ・検品及び梱包作業は、一日の目標件数を決めて行っている。採用当初は、慣れない作業に時間を要していたが、工程を繰り返し指導して練習をさせたことで、今では目標件数を大幅に上回る仕事ぶりである。
- ・会社が定めた安全な服装もしっかり遵守しており、作業指示が理解できたかどうかの意思表示や、作業を行う過程でトラブルが発生した場合の報告等も、問題なくできている。

(模範的な職業人として業績をあげている)

- ・入社10年目を迎え、検品及び梱包作業を行うチームにおいてベテラン層となった〇〇氏は、チームリーダーの補佐役を務めている。〇〇氏は一度覚えた作業は正確にこなすため、チームのメンバーへ作業指導を行う場面も見られる。〇〇氏がいることで、検品及び梱包作業の精度が高まっている。
- ・検品及び梱包を終えた製品の仮置き作業には、フォークリフトを使用している。二年前に〇〇氏がフォークリフトの運転を強く望み、日頃の集中力や手先の器用さ、冷静さなどを見極め、会社として免許取得に向けたサポートを行うことを決めた。講習や試験の日程に重ならないように勤務計画を立て、有給休暇も取得しながら教習所に通った。仕事との両立は大変だったというが、学科と実技の講習に休まず出席し、試験に向けた勉強に励んだ結果、一年前にフォークリフトの免許を取得することができ、仕事の幅が大きく広がった。

(同僚等から敬愛されている)

- ・検品及び梱包作業を正確かつ迅速にこなす〇〇氏を目標に掲げる従業員は多く、チームのメンバーは、会社が定めた目標件数ではなく、それを上回る〇〇氏と同程度の件数をこなせるようにと、仕事に励んでいる。
- ・現状に満足することなく、フォークリフトの免許を取得した〇〇氏を尊敬し、新たな仕事に挑戦したいと名乗り出る従業員もいるという。
- ・〇〇氏は朗らかな性格で、休憩時間は周りに人の輪が絶えない。〇〇氏がいることで、会社全体の雰囲気明るくなり、なくてはならない存在となっている。

「明るい」「挨拶ができる」等の性格に言及する場合は、それによる職務・職場への影響を記載する。